

第8回 令和7年4月23日（水）

「みなさんは日本の平和を実感していますか？」

インドで 26 名の方が犠牲となるテロが起きてしまいました。隣国パキスタンとの関係が心配です。

ロシアとウクライナ、イスラエルとハマスに続き、第3の火種にならないか、心配しています。

インドとパキスタンは宗教の対立もあり、隣国ながら相いれない国なので、エスカレートしないことを祈るのみです。

過去の歴史をさかのぼってみても、海を隔てて戦争や侵略がおきることはとても少ないことがわかります。

海を越えて他国に攻め入ることは、陸戦より何倍もエネルギーが必要になります。先の大戦で日本が連合国に負けた例がありますが、元寇、日清、日露戦争、日中戦争と、海を越えた戦争は一時的な勝利はあったとしても長期的な領土獲得は非常に難しいことがわかります。

日本もアメリカも海に守られています。

ところが世界には隣の国と陸続きで国境を接している国がたくさんあります。

あくまで一般論ですが庭付きの一軒家と、隣と薄い壁1枚のアパートと、トラブルが起きやすいのはどちらでしょうか。さらに隣の家との間に川が流れていたら、これは交流することもあまりないかもしれません。

はるか昔から常に敵国が攻めてくるかもしれないと思いながら暮らしている人々のことを考えると、海に囲まれた日本に在ることのありがたさを改めて感じます。

さてみなさんにはグローバルな視点を持っていただきたいので、昔から陸続きで緊張状態にある国が自らの安全を勝ち取るためにどれだけ命を懸けてきたか、それをぜひ学んでほしいと思います。

「何で仲良くできないのか」と不思議に感じる感覚が日本人としての視野であり、歴史を勉強することでその国の考え方が見えてくることもあります。

アメリカが世界の警察であることをやめて保護政策による自国第一主義に変わりつつあります。私たちは大きな歴史の転換点にいるのかもしれません。

これからの日本がどうしたら良いのか、答えを出すのはみなさんです。